

Our Global Network

世界に広がる日本化薬グループ

従業員数
5,517名

売上高
1,591億円

事業展開
10カ国・エリア



INDEX

Sustainability

- 04 トップメッセージ
- 05 日本化薬グループのCSR経営
- 06 特集：技術力の継承と、次世代を支える「人づくり」
- 08 For the Future

Performance in Fiscal 2016

- 10 CSRアクションプランの活動報告
- 12 事業活動を通じた取り組み
- 14 お取引先への取り組み
- 15 お客様への取り組み
- 16 環境と健康と安全への取り組み
- 18 社会への取り組み
- 20 従業員への取り組み
- 22 コーポレート・ガバナンス

日本化薬グループの事業

生命と健康を守る

医薬事業

「スペシャリティ、バイオシミラー、ジェネリック」を重点領域とし、得意技術によるイノベーションの推進、高品質な医薬品の安定供給により、医療の向上と医療費の効率化を通じて社会に貢献していきます。



セイフティシステムズ事業

火薬類の多彩な技術を応用し、自動車安全部品のインフレーター、マイクロガスジェネレーター、スクイブなどの製品をグローバル市場に提供しています。



豊かな暮らしを支える

機能化学品事業

樹脂、色素、触媒の技術を応用・複合化して、情報・通信、省エネルギー・省資源分野へ特徴のある製品を提供し、「超スマート社会」の実現に貢献していきます。



アグロ事業

農業用の殺虫剤、除草剤、殺菌剤や土壌くん蒸剤のほか、衛生害虫の殺虫剤等も製造・販売しています。食の安定供給に不可欠な農業を社会へ提供しています。



編集方針

本レポートでは2016年度のCSRアクションプランに沿ってCSR活動をダイジェストとして報告しています。ウェブサイト「CSR情報」では、本レポートの内容に加え、環境に関する詳細なデータやグループ会社の事例など、より多くの情報を開示報告しています。

- 報告対象期間：2016年4月1日～2017年3月31日
- 報告対象組織：日本化薬株式会社、国内及び海外のグループ会社の取り組みを含みます。ただし、一部の人事データと環境のデータは日本化薬単体です。
- 参考にしたガイドライン：ISO26000

情報開示の考え方

日本化薬グループではCSRプロジェクトで本レポートを作成しています。CSR活動のうち報告すべき話題を選定し、日本化薬グループにとっての重要性と社会にとっての重要性を考慮し、優先順位をつけて報告しています。

本レポート
掲載領域

CSRアクションプランに沿ったCSR活動の中で進捗のあったものを抜粋して報告

ウェブサイト
掲載領域

すべてのCSR活動を報告